

平29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	訪日外国人にとって魅力ある観光地づくり事業
事業主体 (連絡先)	魅力ある観光地づくり実行委員会 090-4666-3954
事業区分	(6)ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,587,600円 (うち支援金:1,190,000円)

事業内容

1. 外国人旅行者向け「観光情報発信のかわら版」配布事業

外国人旅行者に向けた松本城周辺の案内及び観光ルートの提案として「瓦版」を制作し、松本城内及び松本駅前にて配布した。

【瓦版制作】

瓦版制作に関しては3種類制作し季節に合わせて配布を行った。

●瓦版 夏秋

納品日 : 平成29年8月25日 20,000部

配布期間 : 平成29年8月25日～11月14日

●瓦版 冬

納品日 : 平成29年11月15日 10,000部

配布期間 : 平成29年11月15日～平成30年2月25日

●瓦版 春

納品日 : 平成30年2月23日

配布期間 : 平成30年2月26日～平成30年3月19日



【瓦版配布】

2. 外国人旅行者向け観光ホームページの開設

平成30年2月5日(月) ホームページ開設

URL <http://www.matsumoto-ex.com/>

松本城周辺のマップを掲載し、マップ上にカーソルを合わせてクリックすると、情報がポップアップし、マップと情報をわかりやすく表示。

アクティビティも掲載。

季節ごとに松本周辺で開催されるイベント情報も掲載。

可能な限り「スマートフォン」対応も行った。

事業効果

①支援金を活用して松本城周辺の案内パンフレット（瓦版）を制作し、外国人旅行者に対して松本城周辺の見どころ、食事どころ、松本ならではの名物などを紹介したが、効果が見ずらく、連泊が増えたかどうかまでの判断はできなかった。

②実際に「瓦版」を配布し、情報発信をすることで、まだまだ松本の情報が届いていない印象を受けた。松本城を見学する時間しかとっていない旅行者など、有名な松本城には来るが、その他の情報がいきわたっていない。事前の情報発信が重要ということが分かった。

また、現場でも少ない時間ながらも松本を楽しみたい！というニーズも多くあるということもわかったので、松本の魅力をもっと伝えるようなものがあるとよいと感じた。

【目標・ねらい】

- ①外国人旅行者の連泊
- ②外国人旅行者への情報発信

※自己評価【B】

【理由】

この事業を通じ外国人旅行者の宿泊数を1泊2日から2泊3日など増やせたかどうかの判断は現状では難しい。しかしながら、実際に瓦版を配布することで、外国人旅行者の現状、望んでいること、意外と興味をもっているものなどに、触れる機会になった。

今後の取組み

●松本城以外の「体験」を情報発信

観光地や食事処などいろいろな案内をするのではなく、「体験」という限定的な情報を外国人旅行者に発信をしていきたい。

それにより、松本での滞在期間をのばせるようにしたい。

●旅前、旅中の情報発信

外国人旅行者が、日本に来る前（旅前）と、日本に到着してから（旅中）などのタイミングで松本に〇〇を体験しに行く！という情報を伝えたい。

旅行会社や、旅行者が日本で手に取る雑誌などに情報を伝えてもらうように依頼するなど、幅広く実施していきたい。

●松本での「体験」の案内

松本周辺にある「体験」はいくつかあるが、それらと外国人旅行者を繋ぐ媒体のような役割をもち、広く紹介していくようになりたい。また、体験施設や団体とも連携を図り、より外国人旅行者がやりやすい体験にブラッシュアップしていく事業も行っていきたい。